

地域福祉活動の推進

◆町内福祉委員会による小地域福祉活動の推進

町内会を区域とする各町内福祉委員会では、地域の実情を踏まえながら作成した町内福祉活動計画に基づいて、サロンや昼食会などのふれあい交流活動、介護教室などの学習活動、福祉マップなどの作成、地域見守り活動などの小地域福祉活動に取り組んでいます。

■町内福祉活動計画の事例

基本目標		取組み内容
1	みんなで参加し、支える地域福祉の輪づくりを進める	福祉だより等による地域情報の収集・発信の充実
		地域ぐるみのあいさつ運動の実施
		ボランティアサークルの活動支援
		次世代を担う子どもたちの育成と主体的な活動の展開
2	一人ひとりの困りごとに対応できる支え合いのまちづくりを進める	支え合いマップづくりによる地域の資源や課題の確認
		地域見守り活動の推進と体制の充実
3	地域の誰もが気軽に集まれる出会いと交流の居場所づくりを進める	介護教室・健康体操教室の開催
		町内の福祉勉強会（認知症サポーター養成講座等）の開催
		ふれあいサロンの開催
		町内の福祉施設との交流・連携
		乳幼児と母親の集いの場の開催

■町内福祉委員会による活動例



支え合いマップづくりを通して、見守りを必要とする人の困りごとや地域の課題を確認しています。



いざと言う時に備え、介護教室で家庭での救急法を学びます。



夏休み中、町内の公民館に小学生が集まり、高齢者から町内の昔の話を聞いています。

◆地区社協による活動支援

市内8地区の地区社協では、それぞれの地域の実情に応じて、主に以下のような取組みを通じて各町内福祉委員会の活動を支援します。

■地区社協の福祉活動推進計画の事例

代表的な基本目標		代表的な取組み内容
1	誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進する活動に対する支援を行います。	(1) 各町内の状況に応じた提案活動の実施（情報提供や活動の提案／見守り活動推進のための提案／様々な活動と連携した福祉活動の提案など）
		(2) 活動資金の助成
		(3) 福祉、防災、防犯活動情報の収集と提供
2	誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するための環境づくりを行います。	(1) 住民で解決が難しい課題を把握したときに対応できる体制づくり
		(2) 地域福祉活動に関する啓発（地区社協広報紙の発行等／勉強会や講演会の開催、講師等の紹介など）
		(3) 地域福祉活動の担い手となる人材の発掘と育成